



平成23年度

課題テーマ別調査研究報告書

ワークライフバランスの取組み

(財)神奈川県市町村振興協会

ワークライフバランスの取組み

～誰もが豊かさを実感できる社会をめざして～



 *Kingdom of Sweden*



 *Federal Republic of Germany*



はじめに

長引く経済低迷に加え、先般の東日本大震災の影響もある中で、県内の市町村も以前にも増して厳しい行財政運営を強いられております。

そうした一方で、地方分権の進展に伴い、住民福祉の増進、地域活性化、地球環境対策はもとより、大震災を踏まえた防災対策など市町村が果たすべき役割はますます増大しつつあります。

これらの課題に適切に対応していくためには、市町村職員には幅広い視野と柔軟な発想力や積極的な行動力を培うことが重要となっております。

平成12年度からスタートした「課題テーマ別調査研究」（インディペンデントテーマコース）は、協会が定めたテーマに関心と意欲を持って応募した若手・中堅の職員に、自主的に調査研究を行ってもらう事業です。

このような時こそ、この事業が実践的で創造性豊かな人材育成に役立つものと考えております。

今年度のインディペンデントテーマコースは、①「ワークライフバランスの取組み」、②「地域交通対策の取組み」の2つのテーマで実施されました。

集まった各コースの研究員（各10名）は、事前の準備として熱心に調査研究活動に取組み、テーマに沿った訪問先や具体的な調査事項を決定し、①コースは10月23日から30日、②コースは16日から23日までの8日間、海外調査（①ドイツ、スウェーデン②ドイツ、イタリア）を実施しました。これらの調査研究活動の成果をここに報告書として取りまとめることができました。

おわりに、この課題テーマ別調査研究に御尽力いただきました関係者の方々に心から感謝申し上げますとともに、調査研究の成果と研究員の貴重な体験が、これからの市町村行政推進の中で活かされていくことを心から期待しております。

平成24年2月

財団法人神奈川県市町村振興協会

理事長 服部 信明

目 次

調査研究報告

第1章 研究概要	1
第2章 訪問先調査報告	
ストックホルムカウンティ	21
スウェーデン労働組合総連合	30
エリクソン社	39
エルブショーネットワークハウスほか	45
ベルリン市	52
ドイツ商工会議所連盟	61
ヨーロッパ中央銀行企業内保育所	70
第3章 まとめ	78
講演会報告	
① 欧州におけるワークライフバランスの実態について 株式会社 東レ経営研究所 渥美 由喜 氏	85
② ドイツにおけるワークライフバランスの実践と家族政策について 筑波大学大学院人文社会科学研究所 教授 本澤 巳代子 氏	97
調査研究を終えて	108

参 考 資 料

○ 参考文献等	115
○ 平成23年度課題テーマ別調査研究実施要領	119
○ 国内研究日程	123
○ 海外調査日程	125
○ 研究メンバー表	126